

# 地誌 第38回「オセアニア地誌(3) 資源と産業」

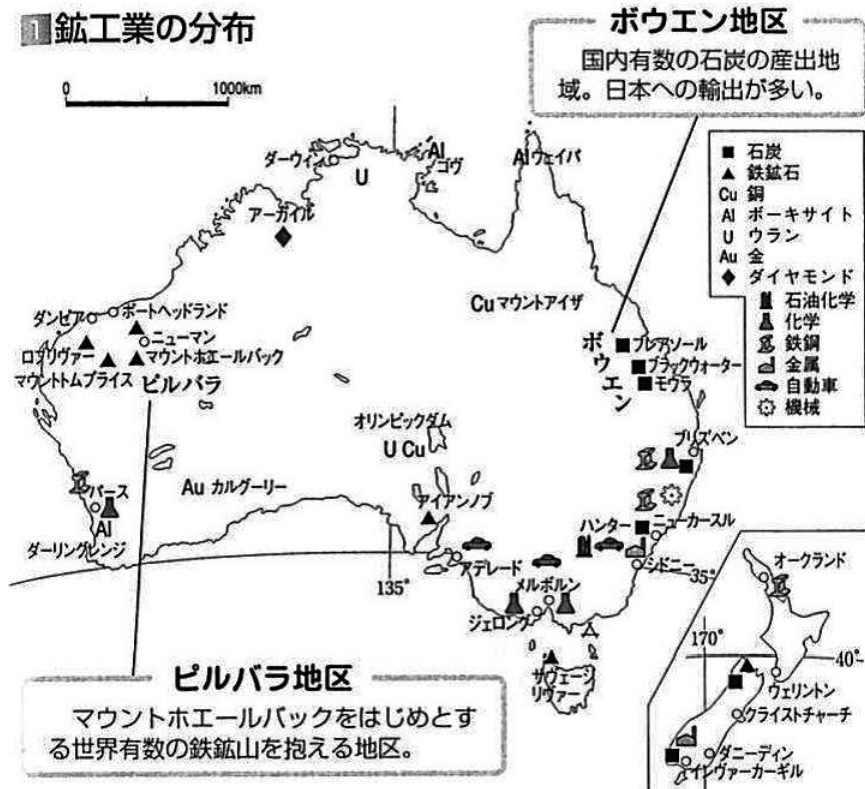
○今回のポイント

豊富な資源を有して世界へ輸出！石炭輸出は世界一を連続更新中。

農業は乾燥大陸での工夫が見られる大鑽井盆地とスノーウィーマウンテン図計画が重要。

## 資源

### 豊富な鉱産・エネルギー資源



羊毛 (2009年)	世界計77万t
44.1%	55.9
オーストラリア   その他	
鉄鉱石 (2010年)	1036億9460万ドル
42.7	57.3
オーストラリア   その他	
石炭 (2008年)	9億1039万t
27.7	72.3
オーストラリア   その他	
牛肉 (2009年)	722万t
13.4	86.6
オーストラリア   その他	

△⑤おもな一次産品の世界総輸出量に占めるオーストラリアの割合 (FAOSTAT, ほか)

鉄鉱石 (2009年)	合計 3億292万t				
中国	73.5%	日本	16.3		
韓国 7.7   その他 2.5					
石炭 (2008年)	合計 2億5219万t				
日本	44.9%	韓国	15.1	その他	40.0

△④オーストラリアの鉱産資源の輸出先 (Australian commodity statistics 2010, ほか)

(1)オーストラリアは鉱産資源の世界的な生産国

- a. [① ゴールドラッシュ]…当初英領流刑植民地に過ぎなかったが金鉱発見で以来人口が急増。
- b.産出される主な鉱産資源…[② 鉄鉱石]、ボーキサイト、ウラン、鉛、亜鉛、金、ダイヤモンド
- c.[③ レアメタル]…ニッケル、チタン、マンガン⇒半導体レーザー、発光ダイオード、燃料電池の材料

(2)工業の特徴

- ・鉱産資源の[④ 精錬業]→ 大半はそのまま輸出されるが、一部は鉱山に近い沿岸部の都市で製錬。
- ・外資系[⑤ 現地生産]自動車製造業…日本などの多くの企業が進出し、投資も多い。
- ・乳製品の食品加工業

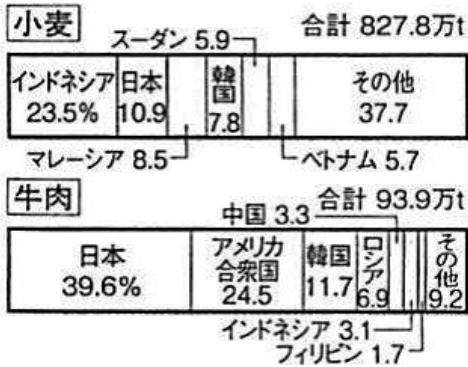
(3)エネルギー資源

- ・[⑥ 石炭]…輸出量世界1位を更新中。
- ・石油や天然ガス  
…大陸南東部のバス海峡  
…ウェスタンオーストラリア州の沿岸部



オーストラリアでは世界有数の[⑦ 露天掘り]が見られる。

大規模に行われる農業

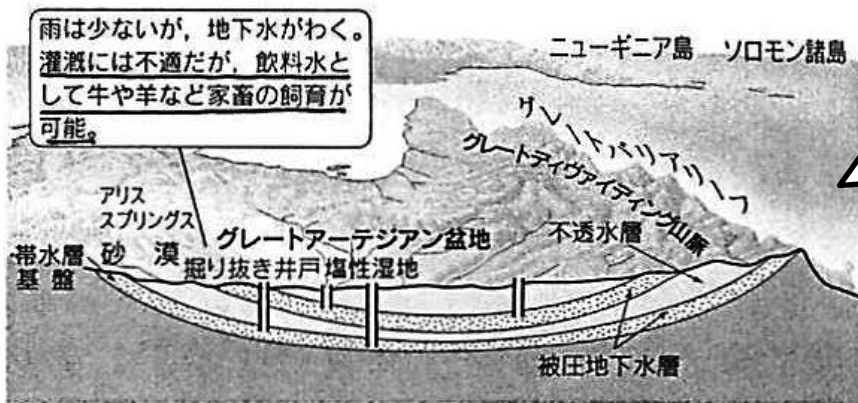


▲③オーストラリアの小麦と牛肉の輸出先(2008年)〈FAOSTAT〉

- a. 家畜管理…大牧場で小型飛行機やヘリコプターを利用
- b. 羊毛…乾燥に強い【⑧ メリノ種】。かつては日本に大量に輸出されていたが、近年では中国向けが多い。
- c. 【⑨ オージービーフ】…牛肉ブランド。日本に盛んに輸出されている。
- d. 【⑩ 端境期】の穀物輸出…広大な農地で企業的農業。南半球にあるので収穫時期が北半球と異なり、穀物市場の価格変動を抑える役割を持ち、アジアを中心に輸出している。

降水量に左右される地域

(1)【⑪ グレートアーテジアン】盆地(大鑽井盆地・だいさんせい盆地)



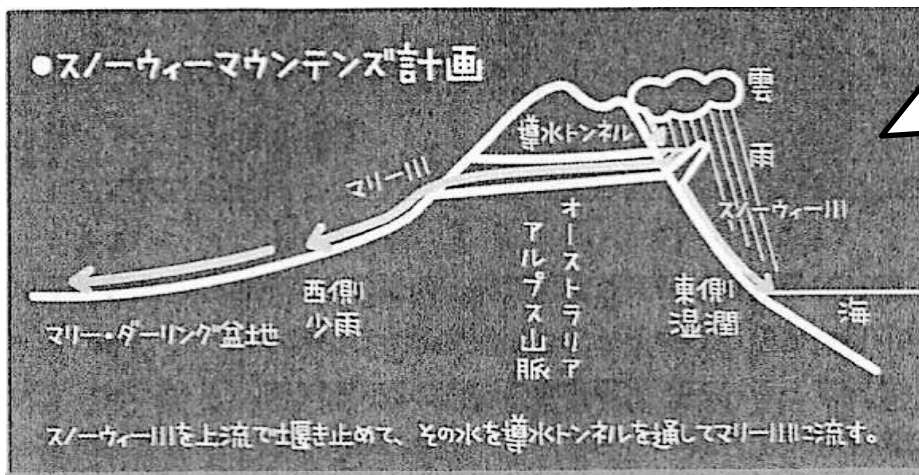
塩分濃度が高い

【⑫ 被圧地下水】

でメリノ種のヒツジを企業的牧畜！！

被圧地下水層まで掘り抜き井戸を掘り、水を得ている。当初は自噴していたが現在はポンプでくみ上げることが多い。

(2)【⑬ マリー・ダーリング】盆地



【⑭ スノーウィー川】

を上流で堰き止めて、その水を導水トンネルを通して

【⑮ マリー川】に流す！！

(3)その他

- ・北部、東部沿岸…【⑯ 肉牛】の企業的牧畜
- ・北東部沿岸…【⑰ サトウキビ】プランテーション
- ・南東部…シドニーやメルボルンなど大都市近郊で【⑱ 酪農】